鹿嶋市教育振興基本計画

第Ⅱ期

地域が育て 地域を創り 未来を拓く 鹿嶋っ子

2023年度 高松小・中学校グランドデザイン

高松小中一貫校 教育目標

豊かな学びを創造し 地域とともに伸びる 高松っ子

小中一貫教育の目指すこども像

「夢に向かい 力強く未来を切り拓く 自立した児童・生徒」

高松小学校

組織目標 共に学び合い 豊かな表現力を身に付けた児童の育成

児童像 自ら挑戦し他者との協働で自分のよさを伸ばし成長する児童

□ 像 地域と協働し愛情を注ぎ児童のよさを伸ばし共に喜べる教師

高松中学校

組織目標 共に学び合い グローバルに活躍する生徒の育成

生 徒 像 自分自身を高め成長する生徒・・・挑戦・前進

教師像 生徒の力を高め伸ばす教師・・・情熱・使命感

小中一貫教育の推進【特色ある5つの学びの構想】

英語教育

- ・中学校英語の授業を週5時間に拡充(1時間増)英語検定等の対策や英会話力の向上
- ・中学校卒業までに英語検定3級レベルの 生徒を60%以上
- 学校生活の中で英語使用指定日を設定 し、小学6年生~中学3年生で実施
- 小中合同コミュニケーション英語を実施



キャリア教育

- ・キャリアパスポートの改訂による9年間 を見通した基礎的、汎用的能力の育成
- ・小中合同職業人の話を聞く会による、継続した職業観の育成
- 全ての教育活動をキャリア教育の視点で 整理
- ・地域人材を授業等に活用し、キャリア発達のための効果的な取組



学習指導

- ・小学3~5年生で一部教科担任制、小学 6年で全教科担任制を実施
- NIE教育による、読み書き能力の向上
- ・端末活用による児童生徒の操作能力の向 上とプログラミング教育の充実
- ・基礎的な知識の定着を図るための繰り返 し学習の充実



個別支援

- ・高松スタンダードの改訂による小中共同 生活の安定化と、安心できる学校生活の 保証
- ・児童生徒一人一人の実態を把握したサポート体制の強化
- 特別支援学級による小中合同学習推進の 工夫
- ・合理的配慮や保護者の教育的ニーズ等に 応じた支援体制の構築



交流•体験活動

学校教育指導方針

すべての子どもの可能性を

引き出す活力ある学校づくり

~茨城県の未来をつくる「人財」の育成~

- ・小学高学年を対象とした、部活動参加の計画的な実施
- ・小中合同による各種行事等を通した豊か な心の育成
- ・小中合同縦割り班による異学年集団活動 を通した自己有用感の醸成



【小中一貫校の充実】

■教科担任制の実施

- ◇専門教科担任制を小3~5年は音・図・体・英・家の技能教科を中心に 小学6年は全教科を実施して質の高い授業を実現する。
- ■教育課程の工夫
- ◇小中合同の教育活動が円滑に行えるように授業開始時刻等を統一し、効率的で実践的な教育課程を編成する。

■教職員の合同研修

◇小中合同校内研修は共通課題で取り組み、9年間を見通した学習・生活 指導を実現する。また教職員の資質・能力の向上を目指す。



【地域との連携強化】

■高松公民館との連携

- ◇地域活動支援員との連携で学校教育と社会教育の融合を図り、学校運営 協議会による学校への支援体制を構築する。
- ■地域の特色を生かした取組
- ◇地域の人的・物的資源を有効に活用し、地域の課題を考えたり伝承文化に関わったりして、特色ある教育活動を展開する。

■学校HP等による積極的な情報発信

◇小中一貫教育の取組をHPや各種便り等に掲載し、高松小中学校の取組を積極的に情報発信する。

